



渡邊正俊 議員

新しいハザードマップ作成を

町長／今年度内早急に作成する

渡邊

①県は、3月20日、東日本大震災の津波を受けた、沿岸10市町全域を対象に見直しを進めていた、千年に一度程度とされる東日本大震災の断層モデルと、房総沖を波源とする茨城県モデルを想定。満潮時の海面潮位等を考慮し、東日本大震災の津波浸水面積を3割程度上回る新たな浸水想定区域を公表しました。これを受けて新た

なハザードマップを作成して防災、減災の意識の周知に努めるべきでは。

町長

今年3月、県の公表された津波浸水想定区域図のデータを基に、津波災害と土砂災害を含めた各種災害に対応する総合的な防災ハザードマップを今年度内早急に作成します。

地震・津波対策

登下校

通学路の安全性は

教育長／保護者・警察と協力し安全確保

渡邊

①川崎市において、5月28日に発生した殺傷事件を受け、県教育委員会は県内市町村教育委員会に児童生徒の登下校時の安全確保を求める緊急通知を出しましたが、町の対応は。②県立ふたば未来学園の生徒の通学路について伺います、広野駅から、または寮から学園への通学路は指定されておりますが、また通学路の安全点検は実施しましたが、町として対応したこと等対策を講じたことがあったのか。

教育長

町は、事件発覚後、直ちに小学校・中学校へ連絡し子どもたちの下校における安全の確認を指示しました。小学校では「知らない人には、ついて行かない。車には乗らない。大声を出す。すぐに逃げる。知らせる」とを再度子どもたちへ

町長

県立ふたば未来学園の生徒の通学路は、指定された通学路はありますが、通学路の安全点検を執り行い、街路灯の球切れ等の修繕を行い、新たに防犯灯を3カ所に設置し、通学路の安全整備を図りました。

工事請負契約

広長・久保田線道路新設舗装工事

駅西側への避難を可能とするほか、一般交通の分散化を図り、地域住民の交通の利便性向上と安全で快適な環境を確保をする広長・久保田線道路新設舗装工事の契約締結を可決しました。

Table with 4 columns: 工事の名称, 工事場所, 工事請負代金, and 期着工. Content includes '広長・久保田線道路新設舗装工事', '広野町大字下北迫字折返地内他', '7,722万円', and dates '令和元年5月16日' and '令和2年3月31日'.

令和元年5月15日に第2回臨時会を開きました。ここでは、広長・久保田線道路新設舗装工事の工事請負契約と4件の専決処分について全会一致で可決・承認しました。

要望活動

“復興・再生から創世へ”支援を要望

復興庁・東電へ要望書を提出

令和元年6月6日、7日の2日間にわたり、町と議会合同で関係省庁の大臣、政府与党の国会議員、東京電力ホールディングス(株)、(株)JERAに対して、要望書を手渡しました。



経産省での要望活動

【要望先】 復興大臣、環境大臣、経済産業大臣、自由民主党、公明党

【要望事項(抜粋)】

- 復興推進体制の継続について
「防災拠点・道の駅ひろの」(仮称)の整備への財政支援について
JR広野駅周辺整備について
保険税(料)及び一部負担金等の免除に対する財政支援について
高速道路無料措置の継続について
放射線健康対策について
放射性トリチウム水の処分を巡る問題について
農産物風評払拭への支援について
スクールバスの運行支援の継続について

【要望先】 東京電力ホールディングス株式会社、株式会社JERA

【要望事項】

- 広野火力発電所の発電規模の維持と運転再開について
広野町と(株)JERAとの協調関係の構築について
関連企業の事業所及び居住の町内への設置について